



各 位

2009年3月13日

株式会社インプレスホールディングス

代表取締役社長 関本 彰大

(コード番号 9479 東証1部)

特別損失の発生及び  
2009年3月期通期連結業績予想並びに配当予想の修正について

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2009年3月期通期連結業績予想（2008年10月28日公表）及び期末配当予想（2008年5月13日公表）について、下記のとおり、修正いたしますのでお知らせいたします。また、事業構造改革の実施（本日付で別途公表）及び投資有価証券の評価等に伴う特別損失が発生することとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2009年3月期連結業績予想の修正（2008年4月1日～2009年3月31日）について

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	※1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	19,000	0	50	△370	△10.21円
今回修正予想(B)	18,600	△450	△430	△1,300	△36.03円
増減額(B-A)	△400	△450	△480	△930	—
増減率	△2.1%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(2008年3月期)	19,074	156	71	△1,750	△47.95円

※当社は、株券電子化に伴った端株整理を目的に、2009年1月4日付けで1:100の株式分割を実施しており、1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の数値で記載しております。

【修正の理由】

当第3四半期につきましては、経済環境の悪化の影響を受けながらも概ね予定どおりの進捗となっておりました。当第4四半期につきましては、外部環境の悪化に対応し予定以上の販管費の抑制を実行いたしました。景気後退等の影響による広告収入及び雑誌・ムック等の販売の下振れに加え、在庫の廃棄及び評価減等が予想以上に発生する見込みとなりました。また、当第4四半期に新規連結された子会社の損失も影響し、経常損失となる見込みです。特別損益では、不採算事業の縮小及び撤退等を中心とした事業構造改革の実施に伴う損失及び投資有価証券の評価損等が発生する見込みとなり、特別損失を計上することとなりました。

## 2. 特別損失の内容について

不採算事業の縮小及び撤退によるオフィスの統廃合に伴う特別損失の発生に加え、当社の投資先 2 社の投資有価証券及び 9 社の子会社株式について、当社の簿価に対し実質価値が著しく下落していることから減損処理を行うことといたしました。また、一部の子会社の事業システム等の固定資産について、減損の兆候が認められ、評価の見直しを行うことといたしました。

なお、同損失が、連結、個別業績に与える影響額は、次のとおりです。

(単位：百万円)

特別損失の内容	連結業績影響額	個別業績影響額
(1) 事業構造改革に伴う損失	△230	△120
(2) 投資有価証券の減損に伴う損失	△200	△200
(3) 子会社株式の減損等に伴う損失	△80	△520
(4) 固定資産の減損等に伴う損失	△45	—
合 計	△555	△840

## 3. 個別業績予想について

最近の業績動向及び上記特別損失の発生等を踏まえ、次のとおりお知らせいたします。

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
2009年3月期通期業績予想	1,090	△350	△1,000
(ご参考) 前期実績(2008年3月期)	1,130	△406	△2,584

## 4. 期末配当予想の修正について

当期につきましては、1株当たり2.2円の期末配当を予定しておりましたが、当期純損失が予想されることから、まことに遺憾ながら無配とさせていただく予定です。

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前回発表予想	—	2.2円	2.2円
今回修正予想	—	0円	0円
(ご参考) 前期実績(2008年3月期)	—	—	—

※ 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、さまざまな不確定要素が含まれております。実際の業績につきましては、今回の予想と異なる可能性があります。

以 上

### 【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレスホールディングス 広報部

Tel: 03-5275-9010 / E-mail: release@impressholdings.com

URL: <http://www.impressholdings.com/>